

日時：2026 年 1 月 1 日

日本ポーログラフ学会 (The Polarographic Society of Japan)

冨永昌人教授が 2026 年 1 月 1 日から日本ポーログラフ学会の第 15 代会長を 2 年間の任期を務めます。

日本ポーログラフ学会は、界面電荷移動の基礎研究をベースとした、電気分析化学・解析電気化学の学会です。現在では、滴下水銀電極のポーログラフィーを用いての研究はありませんが、その発展形であるボルタンメトリー等、各種電気化学測定にかかわる研究者が約 200 名参加しています。

本学会は、昭和 28 年（1953 年）に社団法人電気化学協会（現 電気化学会）に設置されたポーログラフ委員会を母体としており、電気化学協会の下承を得て昭和 35 年（1960 年）に発会しました。1953 年から学会誌「Review of Polarography」を創刊しており、海外の図書館に発送されていました。（30 年近くになりますが、留学先のアメリカの大学図書館で Review of Polarography を見つけました）